

白樂天の江州司馬に左降せらるるを聞く（元稹）

残灯 焰 無くして 影 憧憧

此の夕 聞く 君が 九江に 謫せらるるを

垂死の 病中 驚いて 起坐すれば

暗風 雨を 吹いて 寒窓に 入る

残燈無焰影憧憧 此夕聞君謫九江
垂死病中驚起坐 暗風吹雨入寒窓

解説 親友の白樂天の左遷を病床で知り驚いて作ったもの。

語釈 ※左降Ⅱ左遷をいう。官位をおとすこと。※残灯Ⅱ
烙がうすく、光が消えかかっているとしび。※憧憧Ⅱゆ
れ動くさま。※謫Ⅱ貶謫。左遷と同じ意味。※九江Ⅱ今の
江西省九江県をいう。※垂死Ⅱ死にそうな状態をいう。※
起坐Ⅱ驚きのあまり起きあがること。※暗風Ⅱやみ夜に吹
いている風。※吹雨Ⅱ雨を窓の内に吹きこむ。※寒窓Ⅱ寒々
とした窓。左遷され、しかも病中にある自分の境遇を暗示
している。

語釈 ともしびの焰が消えかかり影がゆらゆらとしている。
この夕、君が九江に左遷されることを聞いた。今にも死に
そうな病に臥しているが、驚きのあまり起きあがってしまった。
するとまっ暗な闇から、夜風が雨を含んで我が住まい
の窓に吹きこんできたことである。